

薬学研究科  
甲第1号

東北医科薬科大学 薬学部 病院薬剤学教室

## 岡田浩司先生インタビュー



### Q1. 博士論文の内容について教えてください

大腸癌細胞株に対する5-FUの抗腫瘍効果が、ヒストン脱アセチル化酵素(HDAC)阻害剤 depsiptide の併用により増強することを明らかにしました。このメカニズムとしてp21 発現上昇、TYMS 発現低下、caspase-3/7 活性上昇が観察され、遺伝子オントロジー解析によりMHCクラスII遺伝子群の有意な上昇が認められました。また、これらの現象にはMHCクラスII遺伝子とp21 共通の制御因子であるヒストンアセチルトランスフェラーゼであるPCAFが関与している可能性を示しました。

### Q2. この研究を始められたきっかけは？

がん専門薬剤師として、臨床でがん患者さんに関わる中で、がん薬物療法の効果、安全性向上に貢献したいと考えておりました。大学院博士課程では、既存の抗がん剤に対するエピジェネティックな作用調節という興味深いテーマを与えていただき、意欲的に研究に取り組むことができました。

### Q3. 現在取り組んでいる研究について教えてください

副作用データベース、医療データベースなどのビッグデータを活用し、医薬品の安全な使用に関する情報の検出や、これまで認識されていなかった有効な併用療法、あるいは、治療効果を減弱する併用療法の検出方法を検討しています。これらの情報を基礎的な研究で検証し、さらに臨床研究に持ち込んで、医薬品の安全性、有効性向上に役立てたいと考えています。

### 論文をリポジトリで公開することについて、メッセージをお願いします

学位審査では厳しいご質問・ご意見をいただきましたが、岩手医科大学薬学部の先生方が高い学問水準をお持ちになっていることに、深く感銘を受けました。また、学位論文の内容を高めていただいたおかげで、博士論文のリポジトリ登録にたどり着くことができました。学術研究成果の発信がリポジトリの大きな役割であると思っておりますが、公開された成果に対して意見交流が行われ、さらに研究が活性化するという点においても有用であると考えます。



岡田先生、お忙しい中インタビューに答えていただき、ありがとうございました！

### …豆知識…

今号、豆は春休みを頂戴します。

めいちゃんの  
モコモコ日記

☆お知らせ☆

リポジトリにぜひ登録を♪

～お気軽にお問い合わせください～

登録方法や著作権ポリシーの確認方法について研究室等ご希望の場所、時間でガイダンスします。

リポジトリHPのQ&Aもご参照ください。

<https://iwatemed.repo.nii.ac.jp/>

♪おさんぼしていたら、クロッカスの芽ができていたよ。春はそこまできているね♪



## 👑 ランキング 2017.11~2018.2

### 閲覧数

- ①「診断手順と重症度診断 日本脳卒中学会重症度スケールの臨床的意義 JSS-DE:脳卒中感情障害(うつ・情動障害)スケール」  
寺山 靖夫先生(内科学講座神経内科老年科分野): 406回
- ②「SNF2H interacts with XRCC1 and is involved in repair of H2O2-induced DNA damage.」  
久保田 美子先生他(生化学講座): 142回

### ダウンロード数

- ①「摂取可能食品の調査による咀嚼能力の評価」  
内田 達郎先生他(当時歯科補綴学第一講座): 1600回
- ②「腰椎椎間関節軟骨変性の評価:病理組織像とT2マッピング法の比較」  
山部 大輔先生(医学部整形外科学講座): 1194回

発行: 岩手医科大学附属図書館

E-mail: [repo@j.iwate-med.ac.jp](mailto:repo@j.iwate-med.ac.jp)

TEL: 019-651-5110(ダイヤルイン) (内線)内丸本館 2303, 矢巾分館 5360